



主な内容

- 2〜3……市立病院だより「きらり」
- 5……ふるさと〜な 6……ひまわり
- 7……年末年始の市の業務 8……年末年始の医療機関

発行／名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉pr@city.nabari.mie.jp



2月 「あれっこわい認定」スタート

市民の皆さんの「あれっこわい！」と思える記録をたたえ、新たなチャレンジへの意欲の向上などを目的に認定制度を開始。第1号は百合小こどもクラブのなが〜い巻きずしづくりで記録は53.65メートル。

【今年認定したあれっこわい！記録たち】

- ②鮫島さんと愛犬のリクくんによる一本縄2人跳び（記録122回）
- ③中央ゆめづくり協議会防災防犯部会の防災大賞ダブル受賞
- ④ひなち地域みんなで一斉によくパリ青春体操（記録688人）
- ⑤桔梗が丘体操会が毎日元気にラジオ体操（記録15年間で延べ10万人）
- ⑥百合が丘シニアクラブ連合会レクリエーション大会（記録平均年齢81.3歳）

4月 陸上競技場を全面改修

老朽化していた陸上競技場を全面改修。名称もメイハンフィールドに。2021年の三重国体ではホッケーと弓道の会場として使用予定。



3月 まちじゅう元気推進都市を宣言

市民総ぐるみで健康で元気なまちを目指すため、がん検診の受診率向上や生活習慣病予防など、さまざまな事業を展開。

4月 市立病院とゆりの里が開院20周年

地域の中核病院として開院した市立病院とゆりの里は今年で20周年。今後、平成31年度に産婦人科を設置予定。



6月 とれたて名張交流館来館者50万人突破

地場産品の販売や地域福祉の交流の場であるとれたて名張交流館が、平成24年のオープンから5年で来館者50万人を突破。

市長が選んだ今年1年間のできごと なばりの10大ニュース2017

市政へ大きな影響を与えた出来事や、市民の暮らしに影響を与えた出来事、先進的な取り組みなど、市長が選定した10大ニュースを取り上げながら、今年の名張市の動きを振り返ります。 ☎秘書広報室 ☎63-7402



7月 名張ケンコー！マイレージ本格実施

健康増進につながる取り組みやイベントなどに参加した人へポイントを付与し、還元する制度を開始。

6月

手話その他コミュニケーション手段に関する施策の推進に関する条例を制定

障害のある人もない人も、誰もがコミュニケーションを取りやすいまちを目指して条例を制定。

9月

まちじゅう元気！イクボス宣言

働きやすい、子育てや介護がしやすいまちの実現を目指すため、賛同した市内の65の事業所と共に合同宣言を行いました。



12月 子育てを応援 妊婦応援都市を宣言

市民総ぐるみで妊産婦や子どもを大切に作る風土をつくることを目的に宣言。妊産婦の体と心の健康や子どもと接する時の心構えなどを学ぶ「こそでサポートー養成講座」などを実施していきます。



10月 台風21号により 東山墓園の一部崩落など被害発生

本市では24時間雨量が観測史上最大を記録し、名張川・宇陀川流域の地域に避難勧告を発令。東山墓園では第1期の一部が崩落し、203区画が被災しました。市では、今後全力を挙げて復旧に努めてまいります。

人口と世帯数 人口 79,309人（-15人） 男 38,323人（+12人） 女 40,986人（-27人） 世帯数 33,733世帯（+19世帯）
12月1日現在（ ）は前月比